

Golden Hearts Publications : 国内作品の契約について

■基本的な契約内容

作・編曲家（著作者）と梅本（ONSA）との間で作品ごとに契約書を交わします。

ONSA が個人事業主のため JASRAC と信託契約が結べません。

そのため作品が JASRAC その他の音楽著作権管理団体に信託されている場合、印刷の都度当該団体に著作権使用料の手続きを行います。

どこにも信託されていない場合は印刷の都度の手続きは行いません。

ONSA が著作者から譲渡を受ける著作権のうちの一部は、基本的には「作品の複製物の宣伝・管理・販売を行う権利」となります。

その他、一定の範囲内でのカットの許諾や楽器の一部変更、エレクトーンへの編曲などについては、都度、相談となります。

原著作物の著作者に著作権が存在する場合（P.D.でない編曲作品）には、契約作品に係る二次著作物の権利は原著作物の著作者に留保されます。

（この場合、必要に応じて権利関係に係る処理を ONSA が行います）

販売価格は ONSA が決定します。（お支払いについては次項）

契約期間は無期限で、著作者に契約継続の意思がない場合、著作者は契約を破棄することが出来ます。

原則として ONSA 負担で浄書を外注しますが、ご自身で浄書をされたものを納品していただいても構いません。

販売形態は、吹奏楽譜の場合は

- ・フルスコアのみ（演奏・指導用、A3/B4 サイズ）
- ・フルスコア+パート譜セット
- ・追加パート譜単品
- ・ポケットスコア（勉強・選曲用、A4 サイズ）

の4形態となります。

室内楽譜の場合は

- ・フルスコア+パート譜セット（クワイアーなどの場合は作家の推奨部数をセットします）となります。

すべて販売譜で、レンタルは行いません。受注生産（オンデマンド印刷）です。

その他の編成の場合の販売形態については都度相談となります。（段数が少なく A4 サイズのフルスコアでも実用可能な編成の場合など）

■お支払いについて

原則として演奏・指導用のフルスコアを A3 と B4 サイズで販売する都合上、制作原価が高く、一般的な市場価格よりかなり割高になる傾向があります。

そのため、ロイヤリティーについては税抜き実売価格の 25%とします。

※税抜き実売価格に対するパーセンテージ＝定価販売の場合がほとんどですが海外などへ卸を行う場合は卸価格に基づくパーセンテージです。海外への卸販売価格については出版社が決定し、著作者への支払いは海外出版社からの販売報告や入金後に、卸販売価格に対する上記パーセンテージを適用し行われます。

お支払いは、出荷を基準に3ヶ月毎に末締めとし、翌月の第1～2週までに行われます。出版社は同じく3ヶ月毎に販売報告書を作成し、著作者に送付を行います。

報告及び支払い月は以下の通りとします。

1-3月分を4月に報告・お支払い

4-6月分を7月に報告・お支払い

7-9月分を10月に報告・お支払い

10-12月を1月に報告・お支払い

■入稿料について

その他、納品後に入稿料をお支払いいたします。

入稿料は、

吹奏楽：中～大編成の場合は分*1,250 円

吹奏楽：小編成の場合は分*1,000 円

アンサンブル、ソロ：パート数*500 円

となります。

■楽曲解説などその他作業について

著作者から作品についての留意事項がない限り、楽曲解説は特に求めません。楽曲解説を記載するかどうかは著作者の任意とします。

浄書後に印刷用 PDF データの確認をお願いさせていただきます。（ご自身で浄書を行われる場合は不要です）

使用できる参考音源があれば提出をお願いさせていただく場合がございます。

■国内のプロモーションについて

当面は You Tube などを使いプロモーションを行います。実演音源のない作品については、現在、いくつかのアマチュア団体に参考音源収録のご協力を打診していますが、どうしても他の団体も合わせて折り合わなければ MIDI 音源で代用します。

吹奏楽のフルスコアについては **issuu** というダウンロードが出来ないカタログ閲覧サービスを利用して公開します。

その他、メルマガ、ブログ、SNS、ウェブメディアの「Wind Band Press」を活用したプロモーションがメインです。

現状、薄利での販売となることや、在庫を持てる店舗が少ないことから、国内での卸販売は検討していませんが、店舗よりご相談があり次第、著作者とご相談させていただきます。

■ 国外でのプロモーションについて

多くの海外出版社とつながりが出来ていますので、ある程度作品が集まったところで海外出版社へ業務提携の提案を行い、現地出版社にプロモーションおよび印刷代行を行って頂くよう交渉を行います。現在すでいくつか声はかけており、いくつかの出版社は興味を示していますが、まだ具体的な話には至っていません。

また海外向けの自社ストア **Golden Hearts Publications Online Store** はクレジットカード支払いと **PayPal** 支払いに対応していますので、直接海外からご購入頂けるようになっていきます。

現在は SNS や **Global Store** の顧客へのメルマガを中心にプロモーションを行っています。

■ **Golden Hearts Publications** のスコアについて

先に少し触れていますが、**Golden Hearts Publications** の吹奏楽譜のスコアは A3 と B4 サイズで展開します。吹奏楽のスコアは段数が多いにも関わらず、多くの出版社は A4 サイズで販売しています。これはおそらく製造原価と小売店の棚のサイズの問題です。自社で印刷から製本までする場合、仕上がり A4 サイズより大きいサイズはそれなりの機材が必要ですが、まずこれが大体の場合は機体も大きく価格も高くなおかつ別途製本技術や人件費を必要とする場合が多いかと思われます。印刷製本を外注に出す場合も、A4 サイズを境に印刷費がほぼ倍に跳ね上がります。

しかし製造原価の問題はあくまでも出版者側の都合となります。製造原価を抑えることで販売価格も抑えることが可能になりますが、結果的に現場ではスコアの拡大コピーをせざるを得ない状況があります。これはご存知の通り、所定の手続きを取らない限りは著作権法違反となります。

そして現場、特にアマチュアバンドについては、音楽著作権に関する理解が乏しいのもご存知の通りです。

意図的か意図しないかを問わず、違法コピーを行った場合は例えば **JASRAC** 管理楽曲であれば刑事罰に問われる場合もあります。

そのような事態、お客様にとって不利な事態を未然に防ぐ意味を含めて、**Golden Hearts Publications** ではあらかじめスコアサイズを A3 か B4 に限定し、選択できるようにして販売を行っています。

また用紙も「ビオトープ」という特殊な用紙を使用しています。これは他の出版社でよく使われるような上質紙系の用紙や普通紙とは違い、照明の反射を低減することが出来ます。特に本番やゲネプロなどでの舞台照明の反射や音楽室の照明で顕著に違いが出てくるかと思えます。スコアサイズ同様、指導者・指揮者の方の視認性を向上させ、より楽譜に集中していただくためにこの用紙を採用しています。ただし一般に販売されているような用紙ではなく印刷所にも常備されているような用紙ではないので、これも高価です。(予算が少ないバンド向けに色上質紙を使用した安価版も用意しています)

以上の2点から、**Golden Hearts Publications** のビオトープ版のスコアは、1冊あたり、ページ数が少ない場合でも **5,000** 円以上の製造原価が発生します。そのため販売価格も高くなります。フルスコアとパート譜のセットも、必然的に高くなります。

その代わりに、フルスコアに関しては、勉強用、または選曲用などに A4 サイズの「ポケットスコア」を販売しています。これは比較的安価でご提供できます。選曲には役立つけれども指揮指導をするには小さくて読みづらい、というサイズです。

パート譜については「どうせ原譜として物品は保管されてコピーされるから何部入れても同じ」という意見もありますが、だからといって何も手を打たないのは出版社の姿勢としていかがなものかと考えます。

根本的な解決のためには著作権に関する意識向上が必要ですが、それとは別途、パート譜を1部から単品販売を行い、少しでもコピー防止につなげられるように対応をしています。